

パランティアのご紹介

PALANTIRは、データドリブンな事業運営と意思決定を実現するための世界最高水準のプラットフォームを提供するソフトウェア企業です。9.11の同時多発テロ発生後である2004年の設立から米国の国家安全保障に特化した事業を展開してきましたが、2011年より事業範囲を一般企業向けにまで広げ、現在はあらゆる業種の企業・組織にデジタル基盤を提供しています。

航空機製造：エアバスA350型機の生産スピードの飛躍的な向上を実現

石油・ガス：世界規模で生産効率の最適化を実現し、生産量（バレル/日量）を大幅に増加

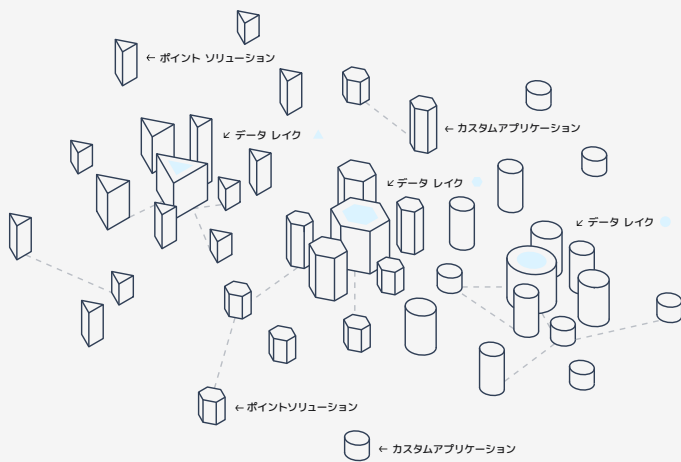
自動車製造：製造車両がまだ組立ラインにある段階で安全性と品質の問題点を自動で検出

航空会社：航空会社とサプライヤーで構成された数十億ドル規模のデータ駆動型のエコシステムを確立

防衛	≡
インテリジェンス	👁
法律	🛡
災害対応	🚨
人道支援	🏠
ヘルスケア	⊕
ファイナンス	📊
サイバーセキュリティ	⚠
物流	🚚
メディア	📺
自動車	🚗
航空	✈
製造	⚙
通信	📶
規制関係	🏛
海運	↔

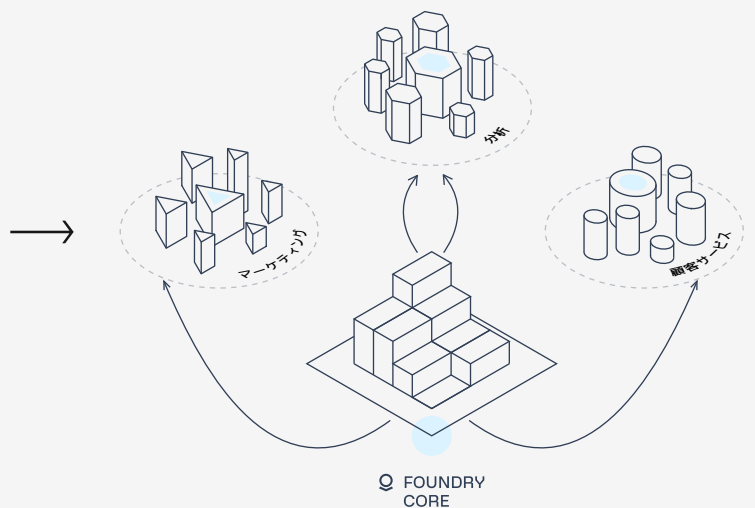
お客様が直面している課題

今日、世界中でほとんどの大規模な組織は同じ問題に直面しています。それは、さまざまな形式の膨大な量のデータが複数の異なるシステムで保存・管理されているため、必要なときに必要なデータへアクセスすることが非常に難しくデータの潜在的価値を最大限に引き出すことが不可能になっているという問題です。



パランティアのソリューション“PALANTIR FOUNDRY”

PALANTIR FOUNDRYはあらゆる種類のデータアセットを1か所に統合し、技術・知識・能力を問わず、企業・組織内のあらゆるユーザーがアクセスして利用できる環境を提供します。これによって、組織がデジタルトランスフォーメーションを実現し、「コネクテッドカンパニー」に進化することができます。



ビフォー (PALANTIR FOUNDRY導入前)

- × データが散在し連携されていない
- × オペレーション部門と分析部門の連携がない
- × アナリティクス（分析）がビジネス上の具体的な価値をほとんど提供できていない
- × 古い情報や“勘と経験”に基づいたオペレーション
- × 部門間の意思疎通の不足
- × 人の手に頼った業務が多い
- × 増加し続けるイノベーション（革新）のための投資費用

アフター (PALANTIR FOUNDRY導入後)

- ✓ 関連するすべてのデータアセットの接続・統合を確立
- ✓ 分析とオペレーション間、さらには業務の意思決定者間の連携を確立
- ✓ 部門間での学習と迅速な意思疎通を実現
- ✓ 経営陣から一般社員まで、すべての階層でデータに基づいた業務遂行を実現
- ✓ 全組織規模のセキュリティモデルに対するアカウントビリティ（説明責任）を確保
- ✓ ルーチン業務と業務革新の双方に要するコストの削減を実現

コネクテッドカンパニーでは、次のことが実現可能になります。

- さまざまな事象の因果関係を定量化する「デジタルツイン」を構築 – 全組織を仮想空間に再現することで、すべての部門と業務の意思決定を完全に可視化。デジタルツインによって、各部門がどのように連携し関係しているのかを、物理ベース、統計ベース、戦略ベースなど様々なモデルを統合することによって定量化することができます。
- 部門間の連携関係とそのバランスを数値化してグローバルな最適解を導き出す – コネクテッドカンパニーは、個々の部門がどのように連携して業務を進めているのかを明確に把握することができます。また、部門間の相関関係のシミュレーションを行うことで、例えばある部門の判断が他の部門にどのような影響を及ぼすのかを評価することができます。
- 目標を継続的に設定し、その達成に向けた進捗を追跡管理 – すべての関係者が明示的に目標を設定しそれが現場における意思決定にどのように影響するかを確認できるので、状況の変化に応じて優先事項をスピーディに調整し、戦略目標の達成に向けた進捗を継続的に測定できます。

PALANTIR FOUNDRY の概要

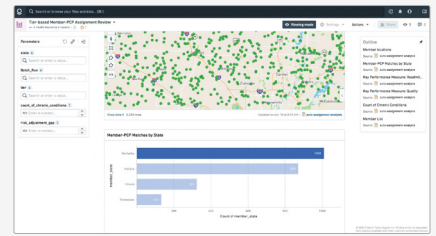
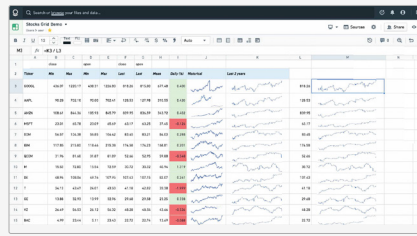
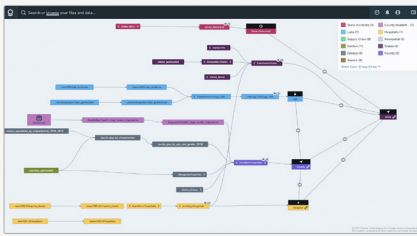
PALANTIR FOUNDRY は、データドリブンな事業活動と意思決定の基盤となる世界最高水準のプラットフォームです。

FOUNDRYによるライトバックと学習のループを通じて組織のデータアセットが創り出され、そのデータアセットは時間の経過とともに価値を増していきます。FOUNDRYは、5つの技術的特徴をその基礎としています。

- ① データの統合、セキュリティ、トレーサビリティ（追跡可能性） – FOUNDRYは、あらゆるタイプのデータソースを統合しながら、世界で最も厳格なデータ保護要件への適合を実現する先進のセキュリティ環境を提供します。また、システムに入力される全データの完全な履歴を保持することで、詳細なレベルでのトレーサビリティを実現します。
- ② オントロジー – FOUNDRYは、導入組織全体を通じてデータの意味を管理する層（セマンティック層）が生データをエンドユーザーが理解しやすい言葉に翻訳（例えば設備や材料、工場など）することにより、導入組織全体を通じてエンドユーザーが直観的にデータにアクセスし、推論と意思決定を行うことを実現します。

- ③ 互換的なシステム運用環境 – インテリジェントなデータ基盤は生データを取り込むだけでなく、これらのデータに適用するアナリティクス（分析）も網羅していなければなりません（ビジネスルール、統計モデル、アラート戦略など）。FOUNDRYは、全社組織からのデータアセットを統合することにより、ユーザーが基礎となるデータを重複的に再構成することなく高度にカスタマイズしたアプリケーションを構築することができます。
- ④ 実用的なAI（人工知能） – FOUNDRYは、業務におけるリアルタイムの意思決定を支えるデータやアプリケーションとあわせAI/ML（機械学習）モデルを構築するための開発環境を提供します。
- ⑤ シミュレーションとオプティマイゼーション（最適化） – 組織の最適化をはかるためには、戦略策定や優先順位付け、トレードオフなどの重要な意思決定を行う際に、サイロ化（縦割り）した部門を横断してその結果と影響をシミュレーションしなければなりません。Foundryは、組織の個々の部門や業務だけでなくそれぞれの関係性までを仮想化することで、密接に関係し合う意思決定と業務プロセスを可視化します。

PALANTIR FOUNDRY プラットフォームの主な機能



データ基盤

拡張性と柔軟性に優れたデータモデルが動的な統合を実現すると同時に明確なデータリネージ（経路の履歴情報）を提供します。

分析ツールボックス

トップクラスの豊富な分析ツール群によって、ユーザーは高度な分析ワークフローを実行できます。

高い効果を発揮するアプリケーション群

フロントエンドのアプリケーションとポイント&クリック式のツールを使うことで、組織が保有しているデータを最大活用できます。

PALANTIR FOUNDRY の概要

私どもは、FOUNDRYを活用したお客さまのデジタルトランスフォーメーションの成功には3つの要素が重要であると考えています：

- (1) ソフトウェア、(2) プラットフォームとデータに関するパランティアの知識と経験、(3) お客さまの組織的ノウハウと事業分野における専門性

- お客さまとの深いパートナーシップが何よりも大切であると捉え、プロジェクトの実行にあたってはお客さまとパランティアでチームを組成します。パランティアからは業界トップレベルのデータエンジニアをお客様のもとに派遣しお客さまのオンサイトで大部分の時間を共に過ごすことを通じて、お客さまが最も必要とする部分において我々の持つ技術導入を行い、確実にビジネスインパクトをもたらすことができるようサポートを行います。
- また、導入にあたっては、まずはお客様のビジネスにとって喫緊の課題を対象としたPoC（概念実証、機能検証）から始め、アジャイルに時間の経過とともに活用するデータアセットを拡大していきます。それにより、時間とともに費用（投資）対効果が増していくことを実感いただくことができます。

